

[参 考]

一般参加団体による写真撮影結果において夜空の明るさが星の観測に適していた場所

(平成18年度夏期)

夜空の明るさ(等級)	都道府県	市区町村	観 察 場 所 < 参 加 団 体 >
23.7	長野県	あちむら 阿智村	もみじ平天文村<長野県天文普及会>
23.6	岩手県	いちのせきし 一関市	天文台「ひろ」<室根山星空の会>
	静岡県	かねほんちよう 川根本町	川根本町高郷地内大井川隣接地 <スターウォッチング on 中川根>
23.5	福井県	おおのし 大野市	福井県自然保護センター観察棟<福井県自然保護センター>
	石川県	すずし 珠洲市	珠洲市立西部小学校グラウンド<きらり珠洲・星空ウォッチングの会>
	鹿児島県	みなみし 南さつま市	加世田鉄山地区構造改善センター(鉄山公民館)<加世田サイエンスクラブ>
	鹿児島県	みなみし 南さつま市	小さな宮田美術館前庭<小さな宮田美術館流星会>
23.4	北海道	りくべつちよう 陸別町	りくべつ宇宙地球科学館屋上<りくべつ宇宙地球科学館(銀河の森天文台)>
	新潟県	かみはやしむら 神林村	神林村南大平ダム湖公園天体観測施設敷地内<日本プロナトリウムラボラトリ(有)>
23.3	宮崎県	みやこのじょうし 都城市	高崎町たちばな天文台前広場<高崎町(高崎星を見る会)>

注1)「星の観測に適していた場所」については、カラーズライド写真から求めた「夜空の明るさ(暗さ)」を基本に、肉眼や双眼鏡を使った観測結果や観測日時等も考慮して評価したものである。

注2)この評価の結果は、平成18年度夏期全国星空継続観測(スターウォッチング・ネットワーク)に自発的に参加した団体による任意の地点の観測結果に基づいて評価したものであり、全国の星空を網羅的に調査したものではない。従って、ここで発表した観測地点以外で「星の観測に適した場所」もあり得る。

< 選定基準 >

1. 規定の時間内に撮影されたスライドから測定した夜空の明るさを基本とする。
日没後1時間半～3時間半(夏期)、日没後1時間～3時間(冬期)に撮影されているもの。
天の川観察と双眼鏡の観察と同じ日にスライド撮影されているもの。
評価日参加人数が5人以上のもの。
2. 天の川の確認状況が、それぞれの地点(夏期:白鳥座、たて座、いて座、冬期:ペルセウス座、ふたご座、いっかくじゅう座)において、「見える」とされているもの。